

南山大学
総合型入試
[グループワーク型]
問題集

2026年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《総合型入試 [グループワーク型] 》

心理人間学科	1
--------------	---

2026年度南山大学総合型入試[グループワーク型]問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点 (2025年10月18日実施)

<人文学部 心理人間学科>

【問題】

資料1～4は、下記の出典から抜粋したものである(出題者により一部改変)。資料1にある個人の事例が、資料2, 3, 4とどのように関連しているか説明しなさい。その上で、これらの資料が共通して提起している問題は何かを明らかにし、その問題に対するあなた自身の考えと解決策を、論理的に述べなさい。

解答時の留意点

- 資料1～4の文章や図表から具体的な数値や語句を引用し、どこから引用したかを(「資料1より」などと)明記すること。
- 解答は原稿用紙に横書きで記載すること。文字数は800字以上1000字以内とする。
- 白紙は草稿用紙として自由に使用してよい。草稿用紙は回収しない。

【キーワード】ジェンダー・ギャップ, 性役割分業, 内面化

【出典】

- 資料1, 2, 4
NPO 法人#YourChoiceProject (2025). 大学進学におけるジェンダー・ギャップ白書
- 資料3
リクルート進学総研 (2024). 入試女子卒の現在地 (前編)

<資料1: 事例の紹介>

愛知県に住むある女子学生は、弊団体によるアンケートの項目「女性の方が男性よりも家事・育児に向いている」に対して、「とてもそう思う」と回答した。彼女に詳しく話を聞くと、「実際に今、女性の方があんまり仕事をせずに家に帰って、男性は長く働くっていうのがあるなっていうふうに思うので。(中略)そういうのがあると、私も家事をしなきゃって思う」と、現状の不均衡が自身の価値観に影響を与えていると回答した。

また、「親にも(家事を)私は頼まれるけど、弟は頼まれない」と、家庭内において性役割分業意識が内在化されていく様子が見受けられた。彼女は、そのような分業に違和感を覚え、保護者に問いかけたところ、平等な分担へと変化したと言う。保護者自身も無意識のうちに、娘と息子に別の役割を期待しているのではないだろうか。

彼女のように「弟は家事を頼まれない」という現実と直面することで、無意識のうちに「女性は家事・育児に向いている」といった社会的期待が内在化され、進路選択においても「女性として果たすべき役割」があるのではないかと考える傾向が生じる。たとえば、進学先や専攻を選ぶ際に、家庭や育児と両立しやすい職業や、将来的に仕事を辞めても再び復帰しやすい分野を選びがちになるといった影響が考えられる。

2026年度南山大学総合型入試[グループワーク型]問題

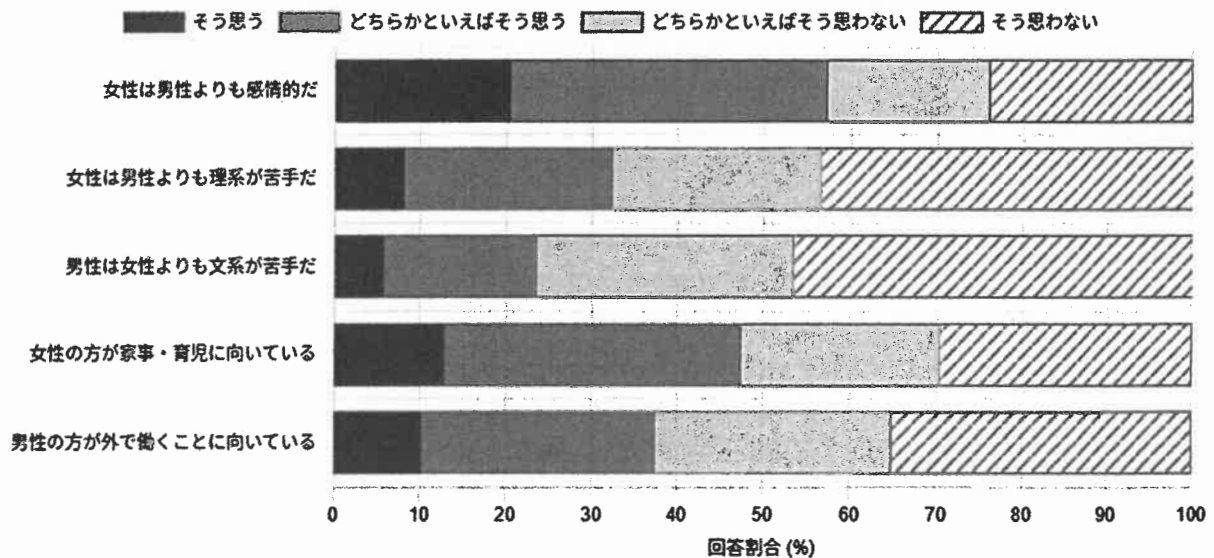
「小論文」 時間 60分 配点 100点 (2025年10月18日実施)

<人文学部 心理人間学科>

<資料2：高校生に見られるステレオタイプ>

特に大きな進路選択を迫られるような高校生においても、女子の進路選択を阻むようなステレオタイプが内在化されている。公益財団法人プランインターナショナルによる高校生を対象とした調査によると、「女性は男性よりも理系が苦手だ」という項目に対して、約32%の学生が、「そう思う」あるいは「どちらかといえばそう思う」と回答している。また、「女性の方が男性よりも家事・育児に向いている」という項目についても、約48%の学生が、「そう思う」あるいは「どちらかといえばそう思う」と回答している。

ジェンダー・ステレオタイプ的な考えに対する高校生の意見 (%)



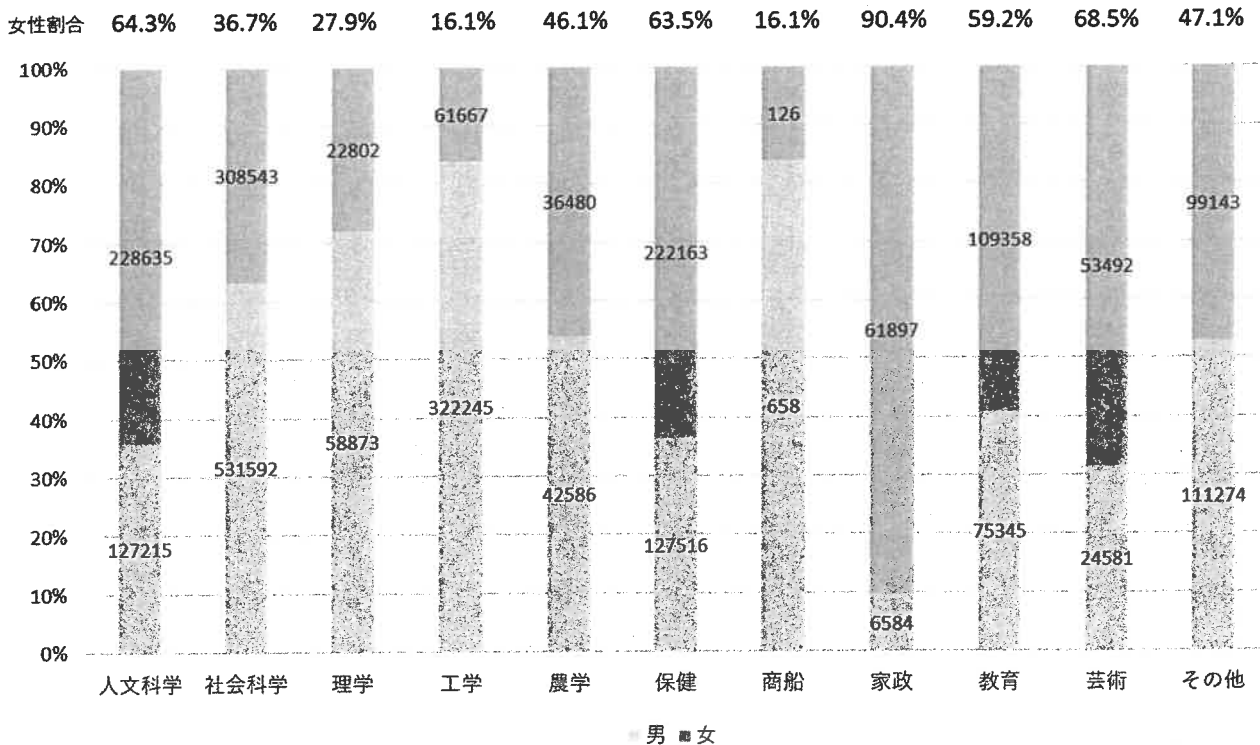
出典：Plan International 「日本の高校生のジェンダー・ステレオタイプ意識調査」

2026年度南山大学総合型入試[グループワーク型]問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点 (2025年10月18日実施)

<人文学部 心理人間学科>

<資料3：学科系統別男女比率>



出所：文部科学省学校基本調査 2023 より加工

※ 出題者注：保健系統について、さらに詳細な分野別の女性割合は、医学 37.3%，歯学 43.8%，薬学 61.7%，看護学 90.7%となっている。

<資料4：学部別の女子比率の偏り>

特に STEM と呼ばれる理系分野において女性の割合が顕著に低く、その差は看護学や家政学、人文学と比較すると歴然だ。これには、「女性は理系に向いていない」などの学問分野についてのステレオタイプが大きく影響していると考えられる。

文系の学部比べて理系学部は女子比率が少ないが、その例外として医学や歯学、薬学があげられる。これらの学部は全て、将来医師、歯科医、薬剤師などの資格を持って安定して働き続けることができる職業と密接に関連している。

発行：南山大学 入学センター

名古屋市昭和区山里町 18 番地

Phone : (052)832-3119

E-mail : nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

U R L : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>